

DOCUMENT EYE

149

朝夕における自転車利用者のマナーを観察する 朝の信号無視448名中131名 夕方の携帯電話利用者857名中18名

WHY

朝夕の自転車利用者のマナーは?

自転車は、通勤や通学、子どもの送り迎えから買い物にいたるまで年齢を問わずに幅広く利用されている。一方で、駅前やスーパー店頭などを中心とした放置自転車や自転車利用者のマナーの悪さが

指摘されることも多い。東京都内の駅周辺で、朝夕の自転車利用者の行動を観察。通勤・通学などの自転車利用者が集中する朝方と、帰宅や買い物客で混雑する夕方それぞれ行動パターンを調べた。

WATCHING

朝はスピード超過、信号無視 夕方は携帯電話利用者が目立つ

観察場所は東京都葛飾区のJR亀有駅前。この5月から周辺の地下駐輪場が整備されたうえ、監視員もいるなど、自転車の放置が厳しく取り締まりされているエリアだ。

朝方(午前7時20分～午前9時)の観察では、午前8時30分を境に学生・社会人の姿が減少して、子どもの送迎で自転車を利用する主婦や高齢者の姿が目立つようになった。



携帯電話を見ながら走る男性。



観察地点 / 東京都葛飾区亀有3丁目33付近
観察日 / 5月30日(木曜日)
天候 / 晴れ
観察時間 / (朝) 7:20 ~ 9:00
(夕) 16:30 ~ 18:00
観察者 / 4名



夕方になると親子連れも目立った。

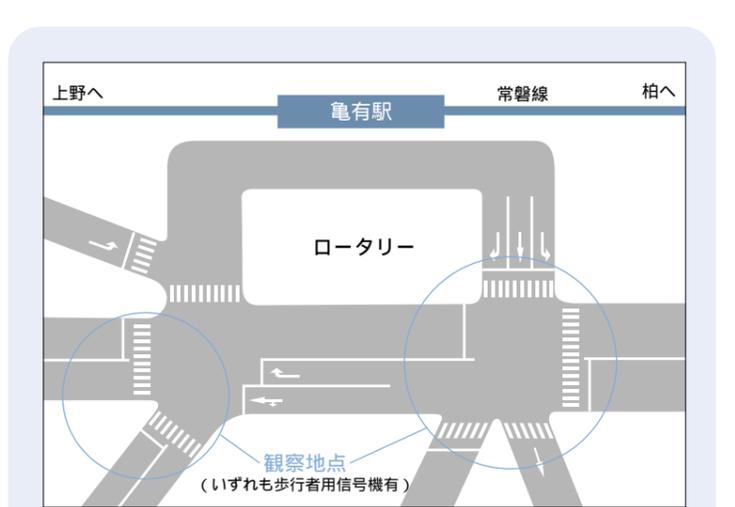
朝は多く見られた。中にはメールのチェックのために画面を凝視しながら交差点を斜め横断する男性もいた。夕方ともなると時間的・精神的に余裕が生じるのが、注意力が散漫になっているのではと思われる光景が目立った。学生では片手おにぎりをほおばりながら走る男子高校生や、歩道を並んで走行する学生や一人乗りの自転車も多かった。また、交差点の中で信号待ちをしたり急に方向を変えるシーンを何度も見かけた。

PROPOSE

朝は余裕をもって 夕方は気を引きしめて運転を

今回は、駅前朝と夕方の両方の時間帯を観察したが、通勤者の多い朝方は自転車のスピードが速く、余裕が見られないのと、信号を無視するケースが目立っていた。一方、夕方の時間帯では帰路につく学

は、朝と違い小学生から高齢者までたくさん自転車を利用者が確認された。多くは買い物にやってきた主婦とみられる女性で、親子連れも目立った。この時間帯になると歩道に駐輪する自転車はかなり多くなっていたほか、買い物客や学生などの歩行者の数も多かった。



自転車利用者の行動状況

朝方(7:20～9:00)448名中

	男性(227名中)			女性(221名中)			計
	学生	社会人	その他	学生	社会人	その他	
携帯電話使用	1	0	0	0	0	0	1
片手運転	2	6	2	0	3	0	13
信号無視	17	53	11	7	34	9	131
並走	2	0	0	0	0	0	2
二人乗り	0	2	2	0	1	6	11

夕方(16:30～18:00)857名中

	男性(348名中)			女性(509名中)			計
	学生	社会人	その他	学生	社会人	その他	
携帯電話使用	9	2	0	5	2	0	18
片手運転	2	7	3	1	4	1	18
信号無視	18	24	26	7	21	47	143
並走	11	0	0	16	0	0	27
二人乗り	7	5	5	6	0	39	62



学生も携帯電話を。

生や買い物主婦、高齢者、塾通いの小学生など様々な人々が自転車を利用している上、まわりの動きに注意を払わず、それぞれに勝手な動きをしていたのが印象的。さらに携帯電話を使用しながら走る自転車など、運転に集中しているとはいえない状況だった。

特に走行中の携帯電話の使用は、意識が携帯電話に集中してしまつたために非常に危ない。また、若者に目立ったヘッドホンの利用も、外界の音が遮断され、これも非常に危険である。自転車に乗るときは運転に集中し、朝は、時間的にも精神的にも十分余裕をもって自転車で乗る夕方は注意力散漫になることなく、まわりの動きにも十分注意して運転に臨んでほしい。